

平成27年度 荒井山町内会 定期総会

議 事 録

日 時 平成27年4月26日 10:00～11:30分

場 所 大倉山ジャンプ競技場 プレスセンター

(黙とう)

1 開会宣言 坂東総務部長

2 会長挨拶 戎 会長

3 議長選出 小林副会長

4 議事

《議案第1号 平成26年度事業報告承認の件》

○ 総務部長より報告

○ 9班岩邊氏より 街路灯の現状・市への移管などについて
町内会管理分 26基あり市への移管はもう無い（林施設部長）
1年5基ずつLED化を図り27年度については5基（水銀等4基
・ナトリウム燈1基）予定
そのことにより電気代は年間9万に圧縮されている）

1号議案承認

《議案第2号 平成26年収支決算報告ならびに監査報告承認の件》

○羽鳥部長及び工藤監事より報告

2号議案承認

《議案第3号 平成27年度事業計画（案）承認の件》

○戎会長より報告

《議案第4号 平成27年度収支予算（案）承認の件》

○羽鳥会計部長より報告

○7班駒木根氏より 任意積立金の目的をはっきりさせてほしい

⇒戎会長 資産800万は多いとは思わない町内会館・災害備蓄
を考えた時は必要な金額と考える

羽鳥会計部長 :繰越金として目的別金額が未定段階での定期資産

○岩邊氏より

町内会活動を見直しシフトすべき物をはっきりさせる。町内会館建設は現実性のない話であり費用は7,000～8,000万かかる幽霊みたいな話管理費も10万くらいかかるので町内会館を持つ話は別建てにすべき。内部留保を活動費にどうあてるかを検討すべき。

⇒戎会長 災害備蓄をするにあたって、おき場所を考える必要があり荒井山ハウスにおく事はダメとの回答を市から得ている。但し荒井山緑地のどこかに置く事の回答を中央区長より了解を得ている。又区長懇談会等を通じ札幌市に働きかけを行っているので猶予を頂きたい。

○2班藤原氏

過去にも会館を作ることに検討した経緯があるが積立金の名称変更ではなく町内会全体で委員会を作り会長1人に任せないようにするべきである。

小林議長

町内会問題はこの場で結論が出る話でなく、引き続き注視頂き今回は意見を頂戴した事にとどめたい。

羽鳥会計部長

800万は全資産であり定期金額は500万である事を再確認して頂きたい。

○9班岩邊氏 積立金は会館資金ではない。災害備蓄場所については別途考える事にしていただきたい。

○9班金子氏

ハウスについては委員会組織を立ち上げてやるべき。⇒戎会長 今期、厚生部長・衛生部長のいない代行運営の状況、役員不足の中では腑に落ちない話と思う。

○岩邊氏

荒井山ハウスと市との取り決め事が有りそれに沿えば災害備蓄庫設置は可能と思う。ゴミステーションの札幌市からの助成について⇒戎会長 ゴミステーションについては市からの助成は条件（敷地内などの条件をクリアすればOKです。

○13班 福島氏：ゴミステーションの第3者投機はどうですか⇒戎会長 ゴミステーションの運営者のルールに従わないと違反です。

○5班 佐藤志津子氏ごみステーション横開きタイプも掃除するとき便利

○7班駒木根氏 名簿の公開はどうか⇒会長：戎公開は個人情報で非以上の質疑応答の結果

3号議案・4号議案は承認

《議案第5号役員改選副会長4名・監事2名承認の件》
拍手で可決されました。

副会長 坂東春來氏（総務部長兼任）
〃 鶴羽洋司氏（広報部長兼任）
〃 林 起和氏（保安施設部長兼任）
〃 野中史子氏（女性部長兼任）

監事 増田一久氏 （17班）
〃 金子葉子氏 （11班）

《議案第6号 その他 》

9班 金子氏
回覧をもっと早く回してほしい
7班 駒木根氏
回覧をもっと少なくしてほしい。
○坂東総務部長
役員班長会で検討します

議長退任

以上
平成27年4月26日
総務部 坂東春來 記